

【令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果から】

令和3年5月下旬に小学6年生と中学3年生で全国学力・学習状況調査が実施され、その結果が発表されました。共進中学校3年生の正答率や生活習慣・学習習慣の結果を全国、県内の結果と比較したものが次のようになりました。詳しい分析結果から課題に関する改善策等を立て、今後の教科指導や生活指導に活用し、学力向上等につなげていきたいと考えます。

○結果 中学校 正答率 (%)

	国語	数学
共進中学校	59	57
全国平均	65	58

○国語についての分析

9割以上の生徒が国語の勉強は大切だと思っています。基本的な漢字の「読み」や、説明文を「聞く」「読む」などして、質問の意図を捉えたり、内容を理解する分野については正答率が高く出ています。一方、文章から必要な情報を集め、整理し、自分の意見や考えを書くという記述分野において、今後の改善が望まれます。例えば、自分の考えを広げたり、グループでお互いに自分の考えや意見を口頭や文章で伝えあう学習を増やす工夫をしています。

○数学についての分析

数学についても、9割の生徒が数学の勉強が大切だと考えています。正答率も全国平均に近く、少人数指導の成果の一面も表れているのではと思います。具体的には、基本的な計算や、与えられたデータから数値を求めると、知識・技能の分野では正答率が高く出ています。今後の課題としては、論理的に説明したり表現したりする分野が挙げられます。日々の授業の中で、見通しをもって筋道を立て、論理的に考えることができる力をつけていくなど、思考力・判断力・表現力をより高めていくことが大切だと考えます。

○生徒 質問紙から (抜粋)

	共進 中学校	神奈川県	全国
自分に良いところがあると 思いますか	70	75	76
将来の夢や目標を持 っていますか	68	65	68
学校以外で一日の勉強は1時間以上して いますか	85	80	76

国語の勉強は好きですか	68	63	61
国語の勉強は大切だと思いますか	95	92	91
数学の勉強は好きですか	68	60	59
数学の勉強は大切だと思いますか	90	82	84
朝食を毎日食べていますか	93	91	93

- ・自分に良いところがあると感じている生徒は、7割います。
- ・将来への夢や目標を持っている生徒も、約7割います。
- ・学校以外でも勉強をしている生徒が多くいることはわかりますが、塾を含んでおり、家庭において自ら学習に取り組んでいるかは不明です。
- ・国語と数学が好きという生徒は約7割ですが、大切だと考えている生徒は9割に達しています。
- ・朝食を食べている生徒の割合は、以前よりも上昇し改善しています。